

平成25年度 第4回 府中市景観審議会会議録

- 1 開催年月日 平成25年11月19日(火) 午後2時00分開会
午後4時00分閉会

- 2 出席委員 市 川 紀 子
加 藤 幸 枝
千 賀 裕 太 郎
田 中 友 章
田 中 淑 雄
中 根 勝 士
若 林 互 子

- 3 欠席委員 饗 庭 伸

- 4 議事日程
日程第1 府中市景観ガイドライン(歴史的建造物等編)
日程第2 景観構想(日鋼町地内 府中日鋼団地管理組合)
日程第3 その他

- 5 議 事
(I) 日程第1について
ア 事務局説明
(7) 府中市景観ガイドライン(歴史的建造物等編)について、配布資料に基づき説明。
イ 審議の概要
(委員) 自動販売機に、カバー等を設置することも効果的であるが、費用が掛かってしまう。指定をすれば、景観配慮色で作ることも可能であるので、色彩についての記載をしてはどうか。また、自動販売機やゴミ箱は、設置場所についても考慮してほしい。
(市) 色彩やゴミ箱等の設置場所についての記載を検討する。
(委員) 写真に、三角コーンが映ってしまっている。写真を修整してほしい。
(市) 全ての写真を再度確認し、整理する。
(委員) ガイドラインの運用について、どのように考えているか。
(市) ガイドラインの運用については、景観計画に基づき、策定している他のガイドラインも含め、課題等を研究し、審議会のご意見等をお伺いしながら今後検討していく。
(委員) 資料1、2はどのような扱いになるのか。
(市) 景観審議会用の説明資料である。

(委員) 該当する景観資源は、ガイドラインに示しているのか。

(市) 景観資源は追加される可能性があるので、別紙に記載し、ガイドラインと一体で運用する。

ウ 審議結果

答申案を以下のように修正し、答申とする。

(7) 景観ガイドライン（歴史的建造物等編）の運用にあたっては、市民、事業者へ十分PRを行い、景観についての啓発に努めること。

(4) 景観資源周辺のまちづくりにあたっては、これまでに策定した各種ガイドラインについても配慮し、より良い景観形成に努めること。

(2) 日程第2について

ア 事務局説明

(7) 景観構想（日鋼町地内 府中日鋼団地管理組合）について、配布資料に基づき説明。

イ 審議の概要

(委員) 駐車場の台数が少ないのではないか。

(市) 住戸数に対し、7割程度の駐車台数を確保している。

(委員) 建物の分節、意匠は考えられていると思う。

(委員) 高層棟3棟については、周辺への影響が大きいと考えられる。インテリジェントパークと戸建住宅を繋ぐような建物の素材や色彩計画を考えてほしい。

(市) 色彩計画等については、事業者と協議していく。

(委員) 高層棟が周辺へどのように配慮しているかについて、示してほしい。西側については、分節等を行い、影響を緩和する努力が必要である。

(委員) インテリジェントパークは、セットバックし、沿道に並木を設けて、日鋼団地側に配慮しているように感じる。東側のインテリジェントパーク側に高層棟を計画しているが、東側への配慮事項や外構等の整備について、示してほしい。

(委員) タワー棟低層部を工夫してはどうか。資料があればほしい。

(委員) 歩行者通路の周辺について、断面図を示してほしい。

(市) 外構図等の資料は作成し、審議会に提出する。

(委員) 既存樹木について、どのようにするのか。主要な高木は、移植すべきではないか。

(市) 既存樹木については、出来る限り残す計画としている。

(委員) 敷地北西部の板状棟は、6、7階であるが、低層住宅へはどのように配慮しているか示してほしい。

(委員) F棟からインテリジェントパークの東西の断面図がほしい。

(委員) 南北の歩行者動線と、共用施設や駐車場周辺の断面図を出してほしい。

- (市) 資料を作成し、審議会に提出する。
- (委員) スポーツ施設を造ってはどうか。
- (市) 地域に貢献できる施設になるよう、事業者と検討していく。
- (委員) 継続居住者と新規居住者を考えて、コミュニティ形成を行って
いく必要がある。共用施設等の工夫、検討が求められる。
- (市) 現段階では、共用施設にコミュニティ形成が出来るような施設を
検討している。
- (委員) 審議会で、アドバイスをするにあたり、資料を出来る限り、出し
てほしい。
- (委員) 駐車場について、配置に工夫が必要である。
- (委員) 歩行者の通路側に共用施設を設け、歩行者通路から駐車場が見え
ないようにする工夫をしてはどうか。
- (市) 壁面緑化等を行い、工夫をすると聞いている。見え方については、
事業者と検討していく。
- (委員) 保留地が孤立しているように見える。歩行者動線を繋いではどう
か。
- (市) 保留地への歩行者動線については、事業者と検討していく。
- (委員) 市内でマンションが増加しているが、人口は増加しているのか。
- (市) 府中市では、人口は増加傾向にある。
- (委員) 埋蔵文化財は、どうなっているのか。
- (市) 埋蔵文化財については、日鋼団地の敷地の中に、南北に東山道武
蔵道がある。敷地内で、残していく計画もある。
- (委員) 中央広場の管理はどのように行うのか。
- (市) 広場の管理についても協議をしていく。
- (委員) 敷地における東西間の距離が短く感じる。東側の建物と西側の
建物の断面図やイメージパースがほしい。
- (市) 資料を作成する。
- (委員) G棟とH棟の間は、車は通るのか。
- (市) 通らない。
- (委員) 動線が少ないのではないのか。
- (市) 詳しい動線については、資料を作成する。
- (委員) 防災計画についてはどのように考えているのか。
- (市) 建物は免震構造である。緊急時には中央広場に、緊急車両が通れ
るよう計画している。
- (市) 府中市では、地域防災計画を見直している。建替えの理由につい
て、一部の建物が耐震基準よりマイナスであり、建替えで対応した
いと聞いている。

(3) 日程第3について

ア 次回審議会の日程は、12月16日開催予定である。

以上、会議のてん末を記載してその相違ないことを証するため、ここに署名する。

会 長

千賀 裕太郎

委 員 (中根委員)

中 根 勝 士